

# モニタリング結果報告書 (平成28年度)

## 1. 施設概要

施設名	城ヶ島公園		
所在地	三浦市三崎町城ヶ島		
サイトURL	http://www.miura-info.ne.jp/kouen.html		
根拠条例	神奈川県都市公園条例(昭和32年神奈川県条例第7号)		
設置目的(設置時期)	公共の福祉の増進(昭和33年12月)		
指定管理者名	一般社団法人三浦市観光協会・有限会社湯山造園土木		
指定期間	H27. 4. 1～H32. 3. 31	施設所管課	都市公園課

## 2. 総合的な評価

総合的な評価の理由と今後の対応	
<p>利用状況がB評価、利用者の満足度がS評価、収支状況がS評価となったため、3項目評価はA評価となった。</p> <p>今後も、クロマツや芝生の適切な植物管理や公園の魅力伝えるイベントの実施、各メディアを活用した多様な広報活動を継続し、更なる利用拡大への取組が望まれる。</p> <p>&lt;各項目の詳細説明&gt;</p> <p>&lt;1 管理運営等の状況&gt;</p> <p>城ヶ島公園では、風致公園として良好な園内環境を保つ取組を実施しており、提案どおりの管理運営状況にある。</p> <p>維持管理に関しては、公園の魅力となるクロマツやスイセンの生育状況を踏まえた管理により、公園の魅力向上に取り組むとともに、園内施設の計画的な点検・補修を行い、来園者が安全で快適に利用できる環境づくりに取り組んでいる。</p> <p>利用促進に関しては、公園の魅力伝えるイベントを開催して利用者数の増加を図るとともに、各メディアを活用した公園紹介および県内外の観光キャンペーンへ参加するといった広報活動に取り組んでいる。</p> <p>地域連携の取組に関しては、三浦市観光ボランティア協会のガイドによる公園案内サービスや、スイセンが見頃を迎える1月中旬から2月中旬までの約1ヶ月間、三浦市観光協会の会員が地域で生産された農水産物等の販売を行うなど、地域と連携した公園づくりへの取組が行われている。</p> <p>&lt;2 利用状況&gt;</p> <p>利用促進のためのイベントを計画通り開催しており、利用者数は対前年度比で109.7%であるが、目標達成率で95.4%となったため、B評価となった。</p> <p>&lt;3 利用者の満足度&gt;</p> <p>利用者満足度調査の結果、上位2段階の回答割合が93.9%と高い評価を得たため、S評価となった。</p> <p>&lt;4 収支状況&gt;</p> <p>光熱水費の縮減や園内施設補修の直営による実施といった工夫により経費削減を図り、収支比率は115.6%となったため、S評価となった。</p> <p>&lt;5 苦情・要望等&gt;</p> <p>適切な植物管理により、利用者より管理運営について好評価を得ている。</p>	
3項目評価	<p>S：極めて良好</p> <p>A：良好</p> <p>B：一部改善が必要</p> <p>C：抜本的な改善が必要</p> <p>※3項目評価とは、3つの項目（利用状況、利用者の満足度、収支状況）の評価結果をもとに行う評価をいう</p>
A	

## 3. 月例・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告 確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	該当なし	
現場確認	実施日	特記すべき事項があった場合はその内容
	月2回程度	
随時モニタリングにおける指導・改善勧告等の有無	有・ <b>無</b>	指導・改善勧告等の内容

#### 4. 管理運営等の状況

[ 指定管理業務 ]

事業計画の提案内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
<p>・施設の維持管理            (1) 植物管理            公園内の景観を特徴付けているマツの育成状況に配慮した維持管理を行う。</p> <p>(2) 清掃            トイレ、水飲み場、遠路及び広場等の主要施設の清掃及び衛生管理の徹底を図る。</p> <p>(3) 保守点検            日常的な施設点検を徹底し、常に施設全体の長期的な使用を図るよう努める。            巡視により補修が必要な箇所等が確認された場合、県と指定管理者の業務区分に準じて適切な対応を図る。</p>	<p>(1)            ・クロマツの生育状況に合わせたミドリ摘みや剪定を実施するとともに、薬剤注入やこも巻きなどを行い、マツ枯れの未然防止に取り組んだ。さらに、団体利用が多い芝生についても、利用状況を踏まえた管理を行った。            ・公園の魅力の一つである八重水仙の管理や植付けを行うとともに海浜植物の手入れを行った。</p> <p>(2)            ・毎朝、園内巡視と併せた清掃を行うとともに、定期的なトイレや水飲み場の清掃を行い、利用者が快適に使用できるように努めた。</p> <p>(3)            ・トイレ、照明設備等古い施設が多く、修理が必要な場合は県と協議する中で、修理可能な場合は、極力指定管理者が直営で修理を行った。</p>	<p>提案の効果が確認された。</p>
<p>利用促進のための取組            (1) 利用促進のためのイベントの開催            ・地元園児による「朝顔植え」「七夕まつり」「水仙まつり」「ウミウ観察会」を行う。            ・関係機関が実施する観光キャンペーンに参加し、県内外で公園のPRを行う。</p> <p>(2) 利用促進のための広報、PR活動            ・公園内の恵まれた観光資源など様々な情報を、三浦市観光協会のホームページ、フェイスブックなどで、リアルタイムに発信するとともに、マスコミの取材などに積極的に対応し、より多くの公園利用者増加に努める。</p>	<p>(1)            ・毎年実施している「朝顔植え」「七夕まつり」「水仙まつり」「ウミウ観察会」については、地元保育園の参加や農家等の協力もあり、定着イベントになった。            ・三浦商工会議所青年部と共同で「提灯まつり」などを島内で開催し、城ヶ島公園のPR及び利用者の増加に努めた。            ・県観光協会が実施した観光キャンペーンなどに参加し、県内外で公園のPRを行った。</p> <p>(2)            ・パンフレットを作成し、シルクセンター（横浜市中区）や横浜新都市プラザなどで配架を行った。            ・ホームページ、フェイスブックによるスイセンの開花状況を発信するとともに、マスコミの取材や問い合わせにも対応した。</p>	<p>提案の効果が確認された。</p>
<p>地域と連携した魅力ある施設づくり            (1) ボランティア団体等との連携、協働及び育成            ・「三浦市観光ボランティアガイド協会」との協働により、三浦市域を中心とする貴重な自然、歴史、文化遺産等を広く観光客に紹介する。            ・ボランティア団体等が開催するスカベンジ（清掃活動）などに協力・連携する。</p>	<p>(1)            ・「三浦市観光ボランティアガイド協会」による長屋門での公園案内を始め、団体客の案内を行い、公園のPRを行った。            ・ボランティアサークルの清掃活動に参加し、公園だけでなく城ヶ島全体の清掃美化に協力した。</p>	<p>提案の効果が確認された。</p>

[ 参考：自主事業 ]

事業計画の提案内容	実施状況等
自動販売機の設置 ・当該公園には、飲料用の自動販売機を4基設置しており、年間を通して来園者に多くの利用をいただいている。引き続き、利用者のニーズに対応するため、自動販売機の設置を継続し、季節に応じた飲み物の提供を行う。	自動販売機の設置 ・管理事務所前とピクニック広場前に各2基(計4基)、自動販売機を設置し、公園利用者のニーズに合わせたサービスを提供した。
テント売店の設置 ・イベント等の開催時に合わせ、地域で生産された農水産物等の販売を行い、地場製品のPR及び来園者に対するサービスの向上、誘客数の拡大を図る。	テント売店の設置 ・スイセンが見頃をむかえる1月中旬から2月中旬までの約1カ月間、三浦市観光協会会員と連携し、テントで野菜等の販売を行った。

## 5. 利用状況

評価	《評価の目安》 目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 目標値を設定していない場合は対前年度比。 社会福祉入所施設と県営住宅については評価を行わないこともできますが、「目標値」欄には代わりに定員数等を記載してください。
B	

	前々年度	前年度	平成28年度
利用者数※	240,910	289,630	317,700
対前年度比		120.2%	109.7%
目標値	245,000	277,264	332,948
目標達成率	98.3%	104.5%	95.4%

目標値の設定根拠： 前々年度：平成18～20年度実績平均の95%  
前年度、平成28年度：提案書記載目標値

利用者数の算出方法（対象）： 駐車台数から推計

[ 参考：最大利用可能人数／年 ]

					合計
定員					
年間利用可能日数					
最大人数※	0	0	0	0	0
稼働率	%	%	%	%	%

※ 原則は人数だが、施設の状況等により変更可能。単位を変更した場合はその理由

## 6. 利用者の満足度

評価	《評価の目安》 「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満 ※評価はサービス内容の総合的評価の「満足」回答割合で行う
S	

満足度調査の実施内容	協定に定めた調査内容	実施結果と分析
	県により休日3回、平日2回の計5回調査	指定管理者による適切な公園管理により、前年度と同様に利用者から高い満足度を得ている。

[ サービス内容の総合的評価 ]

質問内容 公園の管理運営状況を総合的に見るといかがでしたか？

実施した調査の配布方法 利用者に直接配布 回収数／配布数 131 / 131 = 100.0%

配布(サンプル)対象 公園利用者

	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
サービス内容の総合的評価の回答数	90	33	5	3	0	131	全体的にきれいで満足
回答率	68.7%	25.2%	3.8%	2.3%			
前年度の回答数	116	32	5	2	0	155	
前年度回答率	74.8%	20.6%	3.2%	1.3%			
回答率の対前年度比	91.8%	122.0%	118.3%	177.5%	0.0%		

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

[ 参考：職員の対応状況 ]

質問内容 公園スタッフの対応はいかがでしたか？

実施した調査の配布方法 利用者に直接配布 回収数/配布数 85 / 85 = 100.0%

配布(サンプル)対象 公園利用者

	満足	どちらかといえ ば満足	どちら でもない	どちらか といえ ば不満	不満	合計	満足、不満に回答が あった場合はその理由
職員の対応状況の 回答数	67	12	5	1	0	85	ていねい、笑顔
回答率	78.8%	14.1%	5.9%	1.2%			
前年度の 回答数	36	14	12	0	0	62	
前年度回答率	58.1%	22.6%	19.4%				
回答率の 対前年度比	135.8%	62.5%	30.4%	0.0%	0.0%		

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

[ 参考：その他 ]

--

## 7. 収支状況

評価	《評価の目安》 収支差額の当初予算額：0円の施設が該当 収入合計/支出合計の比率が S(優良)：105%以上 A(良好)：100%~105%未満 B (概ね計画どおりの収支状況である)：85%~100%未満 C(収支比率に15%を超えるマイ ナスが生じている)：85%未満
S	

[ 指定管理業務 ]

(単位：千円)

		収入の状況				支出の状況	収支の状況		
		指定管理料	利用料金	その他収入	その他収入 の内訳	収入合計	支出	収支差額	収支比率
前々 年度	当初 予算	21,425	0	18,720	駐車場18,720	40,145	40,145	0	100.00%
	決算	21,425	0	18,296	駐車場18,296	39,721	37,622	2,099	105.58%
前年 度	当初 予算	21,425	0	18,957	駐車場16,990 自販機1,967	40,382	40,382	0	100.00%
	決算	21,425	0	19,418	駐車場17,572 自販機1,846	40,843	38,114	2,729	107.16%
28 年度	当初 予算	23,208	0	19,016	駐車場17,033 自販機1,983	42,224	42,224	0	100.00%
	決算	23,208	0	21,526	駐車場19,493 自販機2,033	44,734	38,686	6,048	115.63%

※支出に納付金が含まれる場合、その内数

(単位：千円)

28年度 / 前年度 / 前々年度 /

<備考>

[ 参考：県が支出した修繕工事費 ]

※県が支出する計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費

時期(年・月)	金額(千円)	工事箇所・内容(金額(千円))
H28.11	831(千円)	トイレ補修工(831千円)

(基本協定において県が負担することとしている修繕費等：300千円以上)

[ 参考：資本的な収入及び支出等の状況 ]

	金額(千円)	内容(金額(千円))
収入		
支出		
積立		

## 8. 苦情・要望等

分野	報告件数	概要	対応状況
施設・設備	8	バス停前に公園に行く案内看板を設置してほしい。	設置を検討する。
	件		
職員対応	0		
	件		
事業内容	6	駐車場料金が高い。	お客様に駐車場料金の必要性を説明し、理解してもらった。
	件		
その他	9	とても良い思い出になりました。満足しました。	今後も植物管理、清掃を継続する。
	件		

※指定管理者に起因するものを記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

## 9. 事故・不祥事等

発生日	①発生時の詳細な状況 ②県職員による確認の状況（内容及び実施日を記入） ③その後の経過（現在に至るまでの負傷者の状況、再発防止策等） ④施設に対する問題点の指摘やクレームの有無（有の場合は概要を記入） ⑤原因及び費用負担の有無（費用負担が有の場合は内容および負担者を記入） ⑥記者発表の有無（有の場合はその年月日を記入）
なし	①②③④⑤⑥

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事に関して改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。

## 10. 労働環境の確保に係る取組状況

確認項目	指摘事項の有無	備考
法令に基づく手続き	無	
職員の配置体制	無	
労働時間	無	
職場環境	無	

※指摘事項は、県による監査（包括外部監査含む）又は労働基準監督署によるものとし、有とした場合は備考欄に概要を記載。